

予算審査特別委員会

前年度比0.8%増

# 各会計総額予算 313億3528万4千円

一般会計	167億1600万円
特別会計	47億912万3千円
公営企業会計	99億1016万1千円

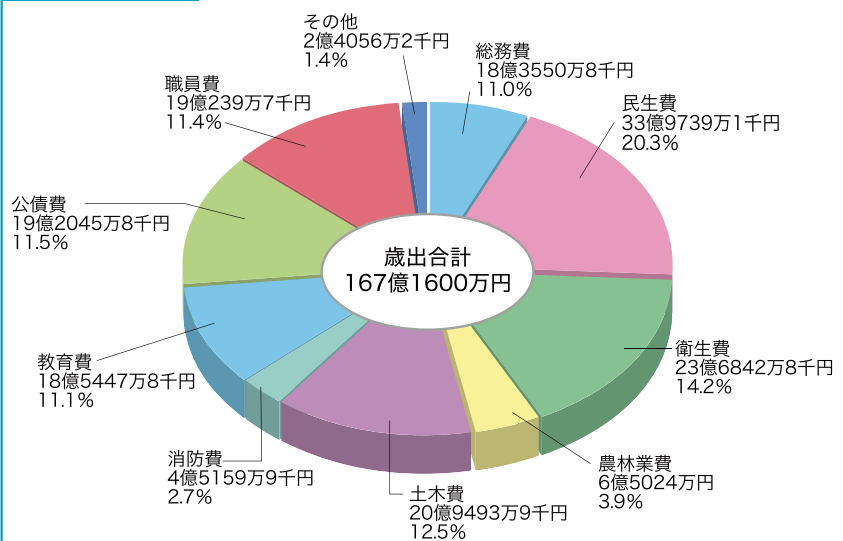
過去最高額

令和8年度一般会計予算、各特別会計予算、各公営企業会計予算、ならびに関連する条例の一部改正等については、予算審査特別委員会（山口雄彦委員長）に付託されました。

委員会は3月3日・4日・9日・10日の4日間にわたり開催され、慎重かつ熱心に審議が行われました。

3月12日定例会最終日に、結果報告、質疑・討論となり、採決の結果、全員一致により、原案どおり可決されました。

一般会計予算 その他のうち、議会費9260万7千円(0.5%)



## 主な事業

- 行政デジタル化推進事業
- 道の駅的機能を有した複合施設の在り方に関する調査研究事業
- 生活バス等運行事業
- 障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定事業
- 子ども・子育て支援事業（こども家庭センター開設）
- 町立保育園ICT環境整備事業
- 運動習慣化促進事業
- 地球温暖化対策実行計画推進事業
- 都市総合計画推進事業
- OGIGAスクール構想推進事業（小・中）
- 農業高校キッチンカー活用事業
- 学校給食事業

## 関連する条例の一部改正等

- 町有バスの運行等に関する条例の一部を改正する条例制定
- 中標津町手数料条例の一部を改正する条例制定
- 中標津町産業振興条例の一部を改正する条例制定
- 中標津町畜産食品加工研修センター設置条例の一部を改正する条例制定
- 公の施設に係る指定管理者の指定 22件

令和8年

# 予算審査特別委員会 一問一答



こちらから、すべての質疑をご覧いただけます→

## 総務部所管

### ◆施政方針

江口 智子 副委員長



【質問】 あえて道の駅的とした的に込められた意義は。

### 【答弁】

今後の人口減少が進む中、拠点性を維持・強化する視点に立ち、複合的にデータ分析等を行い、望ましい施設の可能性を狭めずに検討するためです。

### 【質問】

この構想に込められた町長のお考えは。

### 【答弁】

人を集める力を失わないように、しっかりとしたコンセプトを作り、町の形態の変化を踏まえ、検討してまいります。

## ◆歳入

### 総務管理費寄附金

佐野 弥奈美 委員



【質問】 ふるさと納税寄附額を4億円とした根拠は。

### 【答弁】

寄附単価1件当たり1万6千円を見込み、寄附件数2万5千件を目標として寄附額4億円を見込んでいます。

## ◆防災減災対策等強化事業

### 山口 雄彦 委員長



### 【質問】

防災備蓄品整備・管理を外部委託する理由は。

### 【答弁】

職員だけの管理は難しいためです。また、国の防災備蓄品管理システムと連携が図られるためです。

## 経済部所管

### ◆施政方針

長瀬 豊 委員



### 【質問】

農業・林業の振興には観光事業との連携、若者・ITターン者・女性を含む就農支援対策・外国人労働者の受入体制推進・就農定着施策など、独自の施策が必要では。

### 【答弁】

担い手不足への対応として、農業分野では就農

相談会への参加や新規就農者の初期投資負担軽減のための補助金、無利子貸付金制度などすでに取り組んでいます。関係部局と連携し、定着支援を一体的に進めてまいります。

### 【質問】

女性就農支援策として新規就農まで見える形で独自の定着支援を打ち出すことは。

### 【答弁】

男女問わず新規就農者支援を取り組んでいますので、今後実情に即して検討してまいります。

## ◆外国人財誘致推進事業

阿部 隆弘 委員



### 【質問】

現地関係訪問国1か国

の過年度実施国からの選定基準、方法は。

### 【答弁】

現時点では確定していませんが、6か国の中から岩谷学園とも相談し、選定してまいります。

## ◆有害鳥獣駆除対策事業

阿部 沙希 委員



### 【質問】

カラス駆除計画数600羽の数値設定は、実際の被害状況や生息数調査に基づいた適正な目標数値か。

### 【答弁】

被害は令和元年度より減少傾向で、駆除数を維持していけば被害は減っていくと考えています。



## ◆空き地空き店舗等活用事業

栗栖 陽介 委員



### 【質問】

商業地域、現在50万円を100万円に、商業地域以外25万円を50万円に、2年目以降、雇用創出や売り上げ要件達成で追加30万円を支援するなど、創業後1年目以降のフォロアップ制度や成果連動型補助制度等の導入を検討すべきでは。

### 【答弁】

中小企業振興審議会で議論を進めます。

## ◆町民生活部所管

### ◆生活バス等運行事業

松村 康弘 委員



### 【質問】

土日祝日便の復活に関しては、運転手が足りないのか、バスが手配できないのか、どのような理由か。

【答弁】

車両がない、運転手が不足している中で、平日の月曜日から金曜日までの運行に集中を注力したものです。

【質問】

10時くらいから夕方まで何らかでも町有バスを投入し、運行する柔軟な考え方はできないか。

【答弁】

引き続き法定協議会の中で話題にしていきます。

◆外国人介護人材確保補助事業

宗形 一輝 委員



【質問】

受け入れ事業者数と外国人の人数は。

【答弁】

令和8年度の受け入れ人数は8名、令和7年度

まで受け入れて2年目以降になる方が12名です。事業者数は、令和8年度4事業者が予定されています。

【質問】

34事業所の中で、まだ4事業所しか手を挙げている。

事業所が手を挙げやすく挑戦しやすいようになるような仕組みづくりは。

【答弁】

令和7年度に外国人支援受け入れのセミナーを共催で実施しています。

◆運動習慣化促進事業

松野 美哉子 委員



【質問】

計根別や開陽、武佐、西竹、俣落などに住んでいる方々に対して、トレーナーが出向いて指導するの。

【答弁】

最初は向くこともありますが、シルバリーハピリ体操指導士を増やし、各老人クラブ等で運

動を継続していけるようにする事業です。

建設水道部所管

◆都市総合計画推進事業

高橋 善貞 委員



【質問】

交通量調査の結果データを行政内で情報共有を図り、利活用すべきは。また、民間事業者に積極的に公表しては。

【答弁】

各部署と民間事業者で情報共有し、結果の共有と最大限の活用に努めます。

◆下水道事業会計

武田 開人 委員



【質問】

マンホールカードを作

成する目的は。

【答弁】

下水道事業に対する理解醸成を図ることを目的としています。

町立病院所管

◆施設老朽化改修事業

平山 光生 委員



【質問】

外来病棟のWiFi拡張は、具体的にどの範囲まで利用できるのか。

【答弁】

病棟の病室エリア・外来待合廊下・総合待合ホールなど、病院利用者が普段出入りするところを中心に、WiFi利用を広げる予定です。



教育委員会所管

◆教育行政方針

佐久間 ふみ子 委員



【質問】

適切な居場所づくりを推進するにあたり、どのような工夫や取り組みを進めていくお考えか。

【答弁】

まず第一に学校内における多様な居場所づくりがあると考えています。

学校生活に不安や困難を抱える児童生徒に対し、保健室や空き教室等を活用した別室登校や放課後登校、オンライン学習や相談の機会を設けています。

また、心のケアを図る居場所として、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等による相談体制も整えています。

学校や教育相談センターに加え、福祉機関など多様な機関との連携により、重層的な支援体制

を整えています。

【質問】

教育相談センターは不登校児童生徒の安心安全な居場所として、ネット環境の整備等、個々のニーズに応じた支援の拡充は。

【答弁】

令和7年度は、インターネット環境を整えて活動の幅が広がったと感じています。

施設面においても、安心して通えるよう環境整備に努めています。

